

プレパーク新聞

練馬区教育委員会 / 練馬子ども家庭支援センター補助事業

「プレパーク」新聞はイベントの情報や
プレーリーダーからのメッセージを
子ども達と保護者にお届けする新聞です。

2018年10月号 NO.74

光が丘プレパークは 毎週土・日開催!

落ち葉 & 木の実に あそんじゃおう!

落ち葉で相撲!

ふっかふか落ち葉の上で、
はっけよい! のこった!



場所 | 光が丘プレパーク
日時 | 10月8日(祝・月)
10月13日~11月25日の土・日
10時30分~14時30分

*上記はクラフト、落ち葉で相撲をする時間です
*第2土曜日はお休みです。

対象 | 未就学児、小学生 参加費 | 無料
指導者 | 佐々木康弘、寺元章恵、柏木拓人
持ち物 | 持ち帰り用の袋

受付 | 10時からプレパークの倉庫前で受付
事前申し込みなし! 当日集合!

主催 | NPO 法人あそびっこネットワーク

木の実にクラフト!

さあ、何ができるかな?
色を塗ったり、ボンドでつけたり。



National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

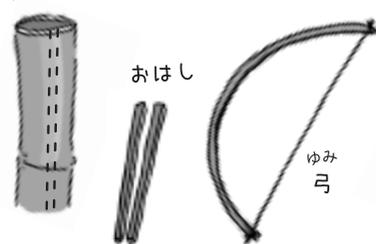
体験の風を おこそう

プレパークに「竹」があるよ~ 竹で作ってあそぼう!

ぽっかーん

10月は、
たけ竹! タケ! たけ!

★ほそく、たてに割って...



★横に切って...



★組み合わせたり、
削ったり...



たけうま
竹馬や
たけ
竹とんぼも!

なんでも
つく
作れそうな
きがしてきた!





やってみなくちゃ、 わからない。

初めてのたき火で、落ち葉を少しずつ入れていた小2男子2人組。だんだん盛り上がってきて、どっさりひと抱え分の落ち葉を入れようとしたところ…

小5男子が、「お前ら、それ入れんなよ！ 落ち葉は燃えて飛ぶから、人に当たったら危ないだろ。さっきからちょっとずつ飛んでんだよ」とぴしゃり。

男子2人組は、一瞬間まった後、生えていたキノコを持ってきて「これならいい？」と小5の兄ちゃんに聞きます。「それはいいよ！面白いじゃん！」。いつの間にか、3人で遊びが盛り上がっていったのでした。

火は怖い、だけどもめちゃうちゃ面白い

家庭のキッチンにはIHが多くなり、花火も自分の家の前でできない昨今。理科の実験でもない、火を体験する機会はほぼない子どもも多いかもしれません。こんな環境で過ごす子どもは、前述の2年生のように、ちょっとした火の怖さを知りません。

近づけば火は熱いし、触ればやけどをする。落ち葉や紙は燃えて舞い上がり、火事につながることもある。それを理解するには、子どもはまず自分で体験してみるしかないと思います。

実は、ぴしゃりと諷めた小5男子自身も、プレーパークで小さな火傷を何度もし、落ち葉をどっさり入れたらどれほど大変なことになるかを体験して知っているのです。その後2年生の子ども、自分で入れた落ち葉が飛んで足に当たり、あちっ！となりました。小5の子に「ほらみる！」と笑いながら突っ込まれ…笑。こんな経験をした子は、きっと火の怖さを肌感覚で学んでいるでしょう。

「やっちゃった！」から学ぶこともある

ナイフや包丁も同じです。ちょっとした切り傷の痛みを味わいながら、その怖さ、そしてナイフがあるからこそその面白さや便利さも知っていくのです。何事も、やってみなくちゃわからない。

プレーパークでは、火やナイフなどもあそび道具として使えます。お父さん達が張り切って、薪をくべたり、木工をする姿もあります！子どもが、そんな大人の姿を見て、真似して、何が危ないか、何が面白いかを知る。これぞまさに体験学習！?なんて思うのです。

【発行】NPO 法人あそびっこネットワーク

NPO 法人あそびっこネットワークは、2003年、我が子たちのあそび環境の乏しさに不安を感じた小学生の親たちが、光が丘公園で「プレーパーク」を開催するためにできた団体です。2011年に練馬区「外遊びの場の提供事業」の補助金を受けて、現在は光が丘ひろばプレーパークの他に練馬区各所で「出張放課後プレーパーク」「おひさまびびよ」を実施しています。

【お問い合わせ】あそびっこ事務局

住所：練馬区旭町 1-16-1

電話：03-3976-3113

(月～金 9:30～14:30)

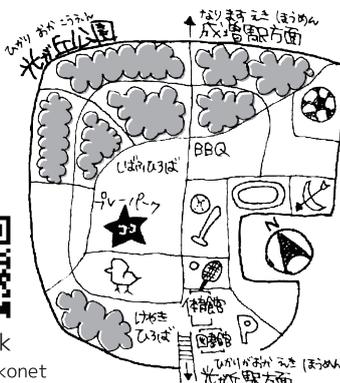
Email：asobikkonet@gmail.com



あそびっこ HP
asobikkonet.com



facebook
fb.com/asobikkonet



「今の俺」が選んだ、 今日のおそび場

最近、よくあそびに来るようになった小3男子。その土曜日も朝からやってきた。「おはよう！今日は俺、ここでお昼食べるんだ～。弁当持ってきたんだ！今日は一日あそんで帰るぞー！」と言って、午前中ず～っと木工をして過ごしていた。

お昼になり、僕がご飯を食べていると、彼が隣に来て、「一緒に食べよう」と言う。

彼「今日はね～、7時くらいまで家に誰もいないんだー。おばあちゃんちが近いから、今日はそっちに帰るんだ。」

僕「あれ、どうしたの？みんなお出かけ？」

彼「お父さんとお母さんと妹は、千葉の遊園地に行った！」

僕「えー！！一緒に行かなかったの？」

彼「んー、この前までは行こうと思ってたんだけどさ…こっこのほうが楽しいから、俺だけこっちに来た」

さらっと言う彼。

僕「まじか！」

彼「うん、だってこっちは、いつでも自分の好きなことできるし、並ばなくていいし、作りたいものもあるしさ」

僕「お、おう…」

と僕は言葉に詰まる。その後は学校の話や最近ハマっているらしい木工の話をして、お昼ごはん終了。午後、彼は泥だんごを作ったり、鬼ごっこをしたりして、めいっぱいあそびきって、「まったねー！明日も来るわー」と笑顔で帰っていった。

翌日、彼と一緒にお母さんがやってきた。「実は昨日、あの子がどうしてもここに来るって言い張って、もう何を言っても聞かないと思ったので、好きにさせちゃいました。あの子にとっては、今はここでのあそびが一番楽しいんですねー。そんな場所があるって幸せな子ですよ」

この子は幸せな子、と言ってもらえてうれしかった。僕は、子どもはあそびの中から色々学んでいるけれど、何より「楽しい」というのは生きる糧になると思っている。もっと子どもが夢中になれる、「楽しい」がたくさんあるあそび場を作っていくぞーと気合が入ったのでした。



やーさん

プレーパークは、身近な自然のなか、子どもたちの発想で自由にあそべる公園です。何を、どうやってあそぶかを、子ども自身が決められるよう、なるべく手や口を出さずに見守ってあげてくださいね。心配なこと、わからないことは、プレーリーダーにどうぞ声をかけてください。

開催日

毎週 土・日 曜日
午前10時から午後5時

10月			11月		
土	日	祝	祝	土	日
6日	7日	8日		3日	4日
休み	14日			休み	11日
20日	21日			17日	18日
27日	28日			23日	24日
30日				25日	

*第2土曜日はお休みだよ
詳しくはホームページを見てね！